

学校教育目標 「自ら考え 心豊かで たくましい児童の育成」



富浦っ子

旭市立富浦小学校だより
第3号 令和7年6月6日

梅雨の季節が…

今年の梅雨、旭市も例年通り湿度が高く雨が続く季節になりそうです。梅雨入りは地域によって異なりますが、気温も徐々に上がり、しとしと降る雨の音が心地よい時期ですね。雨が降ると、いつも校庭で遊びを楽しみにしている児童には物足りなさを感じてしまうと思いますが、学校では雨の日ならではの過ごし方を見つけないといけません。読書をしたり、友人との会話を楽しんだり…。学級でも話し合いながら雨の日の過ごし方を考えているようです。また、暑さも増してくると思われますので、健康管理、水分補給などの指導を継続していきます。

授業参観・保護者会 4/28

4月28日の授業参観では、ご多用の中、ご参観くださりありがとうございます。子供たちも普段にはない緊張があったと思います。授業を含め、学校行事等で年に何回かご参観いただける日を設定していますが、日常的にもご参観いただくことは可能ですので、ご機会がありましたら学校までご連絡ください。



小学校体育大会 5/15

今年も体育大会が開催されました。子供たちは、4月当初からこれまで「陸上部」として活動し、この大会を目標に頑張ってきました。選手として出場がかなわなかった子供たちも、パートナーとして、また、応援団としてこの大会に参加しました。入賞を果たした子供たちもいますが、一人一人、活動の成果が表れた大会だったと思います。これからの学校生活、将来において糧となって残ることを期待しています。保護者の皆様にも当日の準備を含め、これまでご支援、ご協力いただきありがとうございました。



(壮行会の様子)

読み聞かせ

富浦小ではお話ボランティア「とみうら夢風船」のみなさまによる読み聞かせが行われています。今年度も定期的に予定が組まれています。子供たちも大変楽しみにしているようです。富浦小は今年度「音読」にも力を入れています。しっかりと文章を読み取り、声に出して読むことを目標としています。宿題として「音読」を出すこともありますので、ご家庭でもご協力をお願いします。



お知らせ

先日、とあるインターネット記事に、小学生のSNS利用について記載がありました。投稿者は一般の方のようです。その方は、小学生の利用については肯定されているようで、①コミュニケーションの促進、②学習の機会、③情報収集、④自己表現の場、⑤デジタルリテラシーの向上などを挙げていました。旭市でも、このような側面があることをふまえ、一人1台の端末（タブレット）を配付し、情報教育と併せてインターネット利用について指導・支援に取り組んでいるところです。また、学校でのタブレット利用については、ルールや制限を設け、安全に楽しく使うための教育を行うことで有益なツールとなっています。



しかし、SNS利用についてはデメリットも考えなくてはなりません。その一つに、オンライン上の危険があります。残念なことにインターネットには悪意のあるユーザーも存在します。詐欺に巻き込まれるリスクもあります。

また、いじめやトラブルの可能性も考えられます。SNS上での言葉のやり取りが誤解を生んだり、誹謗中傷に発展したりすることがあります。特に小学生は言葉の使い方に注意が必要です。

さらに、コミュニケーションスキルの低下、誤った情報に流されたり、正しい情報を見極める判断が難しかったりすること、長時間の利用により学習の機会、運動の機会が減ってしまうことなどが挙げられています。

SNSを安全に利用するためにはルールを決めて適切に指導することが大切だと言われています。使い方次第で、プラスにもマイナスにもなりえるので、バランスを考えることが重要です。

ご家庭におかれましても、タブレット利用はもちろんですが、スマホを持っているお子さんや、利用しているお子さんがいると思います。機会を見て、常に、その使い方について指導・支援をお願いします。特に、SNS等の交流等のやり取りがある場合は監督をお願いします。

富浦っ子4つの合言葉

- ① 笑顔ニコニコ 明るく元気なあいさつ
- ② 瞳キラキラ 進んで活動、楽しく学習
- ③ 感動ワクワク ふれあう体験、心の成長
- ④ 行動キビキビ 力を合わせて自主・自立